

ひかれあうジャズと古典——2台ピアノの午後

鈴木優人
©Marco Borggreve

小曾根真
©Kazu Yoshi Shimemura
(AGENCE HIRATA)

第60回大阪国際フェスティバル2022

小曾根真 鈴木優人 大阪フェスティバル

大阪フィルハーモニー
交響楽団
©飯島隆

PROGRAM

ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調
(指揮：鈴木優人、ピアノ：小曾根真)

モーツァルト：2台のピアノのための協奏曲
変ホ長調 K.365
(指揮&ピアノII：鈴木優人、ピアノI：小曾根真)

ムソルグスキー（ラヴェル編曲）：組曲「展覧会の絵」
(指揮：鈴木優人)

Makoto Ozono
Masato Suzuki
Osaka
Philharmonic
Orchestra

2022. 9/17 (土) 15:00開演 フェスティバルホール
(14:00開場) 大阪市北区中之島2-3-18

チケット料金(全席指定・消費税込み) S席7,500円 A席6,000円 B席5,000円 SS席8,500円 BOX席10,500円 バルコニーBOX席(2席セット) 15,000円

※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンターでの電話予約・窓口販売のみ

チケット・お問い合わせ フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)

<https://www.festivalhall.jp> (要事前登録) *フェスティバルホール「友の会」優先予約6/4[土]~ *窓口販売は6/12[日]~ (残席がある場合のみ)

2022.
6.11(土)
10:00
チケット一般発売

主催：朝日新聞文化財団、朝日新聞社、フェスティバルホール、大阪フィルハーモニー協会 協賛：朝日放送グループホールディングス、竹中工務店

※やむを得ない事情により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮ください。

OSAKA INTERNATIONAL
FESTIVAL
大阪国際フェスティバル



©Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

小曾根 真 (ピアノ) Makoto Ozono (Piano)

1983年パークリー音大を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。パキート・デリヴェラ、ゲイリー・パートン、ブランフォード・マルサリスなど世界的なプレイヤーとの共演や、ビッグ・バンドの活動など、ジャズの最前線で活躍。また、NYフィル、サンフランシスコ響、NDRエルブフィルハーモニー管弦楽団など国内外のオーケストラとも共演を重ねる。2016年にはチック・コリアとNHK交響楽団定期演奏会に出演、また日本各地でデュオ公演を展開。2020年はコロナ禍の緊急事態宣言期間中、53日間のライブ配信活動に注目を集めた。2021年には還暦を迎え、「OZONE60」と題したプロジェクトを全国都道府県で開催し成功を収めた。

平成30年度紫綬褒章受章。オフィシャル・サイト <http://makotoozono.com/>



©Marco Borggre

鈴木 優人 (指揮・ピアノ) Masato Suzuki (Conductor/Piano)

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。パッサ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。2017、2020年に制作上演した、モンテヴェルディ: 歌劇「ボッペアの戴冠」、ヘンデル: 歌劇「リナルド」はバロック・オペラの新機軸として高く評価され、後者は第19回佐川吉男音楽賞を受賞。録音は BCJとの J.S.パッサハチェンパロ協奏曲集(BIS)他多数。NHK-FM「古楽の楽しみ」に出演。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデューサー、作曲とその活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenesusuki Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

世界的ジャズ・ピアニスト小曾根 真と、 バロックの旗手鈴木 優人が初めて出会う、 スペシャル ユニーク 特別で異色なコンサート!

常にジャズ界の最前線を走り続ける小曾根真は、クラシックへも積極的にアプローチ。ジャズとクラシックは「互いにひかれあう」存在だと語り、数多くの指揮者やオーケストラと共演してきました。バロックの若き名手 鈴木優人は、指揮、鍵盤楽器演奏はもとより、作曲、舞台演出、音楽祭のプロデュースまで、八面六臂の活躍中。ジャズとバロックという一見かけ離れたジャンルから出発した、稀有な二つの才能がぶつかり合って散らす火花を、フェスティバルホールでぜひ、目撃してください。



©飯島隆

大阪フィルハーモニー交響楽団 Osaka Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ/交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音が相次いでリリースされる等、高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017・2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。2022年創立75周年を迎えた。

ひかれあうジャズと古典 — 2台ピアノの午後

小曾根真 × 鈴木優人 × 大阪フィル

[チケット料金 (全席指定・消費税込み)]

S席7,500円 A席6,000円 B席5,000円 SS席8,500円 BOX席10,500円 バルコニーBOX席(2席セット)15,000円

※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンターでの電話予約・窓口販売のみ

[チケット・お問い合わせ]

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)

<https://www.festivalhall.jp> (要事前登録) *フェスティバルホール「友の会」優先予約6/4[土]~ *窓口販売は6/12[日]~ (残席がある場合のみ)

大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 (平日10:00~18:00 / 土曜10:00~13:00 / 日祝休み)

*大阪フィル会員先行予約6/6[月]~ *一般発売6/13[月]~

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:216-942] ◆ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:52145]

◆CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com/> 0570-08-9990

◆e+(イープラス) <https://eplus.jp/> ◆セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

